

令和8年6月定例

伊達市教育委員会 会議録

令和8年6月17日開催

令和8年6月定例伊達市教育委員会会議録

1 開催日時 令和8年6月17日（水）13時30分～14時30分

2 開催場所 伊達市役所東棟3階 庁議室

3 出席者 教育長 渡部 光毅
3番 穴戸 弘治 委員（教育長職務代理者）
1番 関根 勝富 委員
2番 貝羽 貴子 委員
4番 中野 昭子 委員

4 欠席委員 なし

5 説明のため出席した者

教育部長	佐々木 雅彦
教育総務課長	大波 哲也
生涯学習課長兼ふるさと会館長	今野 賀章
学校教育課長	佐藤 仁一
学校給食センター所長	浅野 和典
こども部長	寺田 和也
こども未来課長	大波 浩之
ネウボラ推進課長兼こども家庭センター長	菅野 恭子
ネウボラ推進課主幹兼発達支援係長	朝倉 聡子

6 本委員会書記

教育総務課総務企画係長	佐藤 尚美
教育総務課総務企画係主任主事	野田 歩

7 日程1 開会

○渡部教育長 令和8年6月定例伊達市教育委員会会議を開会します。本日は全員出席しておりますので、会議が成立しております。また開会時刻は13時30分です。

8 日程2 会期の決定

○渡部教育長 日程2 会期決定。お諮りいたします。会期は本日17日、1日としたいと思います。異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、会期は本日17日、1日と決定します。

9 日程3 議事録署名委員の指名

○渡部教育長 日程3 議事録署名委員の指名。本日の議事録の署名は3番穴戸委員と4番中野委員にお願いします。

また、5月定例会議の議事録は1番関根委員と2番貝羽委員に署名いただいておりますことをご報告いたします。

10 日程4 会議の進め方

○渡部教育長 日程4 会議の進め方、教育総務課長から説明願います。

○大波教育総務課長 本日の議事は、議案4件の4案件です。

「議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会委員の委嘱について」は教育総務課長から、「議案第28号 伊達市社会教育委員の委嘱について」及び「議案第29号 伊達市立図書館協議会委員の委嘱について」は生涯学習課長から、「議案第30号 伊達市中央給食センター運営委員会委員の委嘱について」は、学校給食センター所長から説明いたします。

11 日程5 傍聴の許可

○渡部教育長 日程5 傍聴の許可、傍聴希望の方はいますか。

○佐藤総務企画係長 いません。

12 日程6 議事

○渡部教育長 それでは、日程6 議事に移ります。

「議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会委員の委嘱について」、教育総務課長から説明をお願いします。

○大波教育総務課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今説明のあった、議案第27号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、「議案第27号 伊達市教育委員会事務事業点検評価委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

続いて「議案第28号 伊達市社会教育委員の委嘱について」、生涯学習課長から説明をお願いします。

○今野教育総務課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今説明のあった、議案第28号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、「議案第28号 伊達市社会教育委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

続いて「議案第29号 伊達市立図書館協議会委員の委嘱について」、生涯学習課長から説明をお願いします。

○今野生涯学習課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今説明のあった、議案第29号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

○貝羽委員 伊達市立図書館協議会の委員会や会議について、教育委員として参加することは可能でしょうか。

○生涯学習課長 内容を精査し、後日回答します。

その他、質疑がなければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、「議案第29号 伊達市立図書館協議会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

続いて「議案第30号 伊達市中央給食センター運営委員会委員の委嘱について」、学校給食センター所長から説明をお願いします。

○浅野学校給食センター所長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今説明のあった、議案第30号について、委員の皆様の質疑をお願いします。ご意見のある方の発言をお願いします。

なければ質疑なしと認め、質疑を終結します。

これより採決に入ります。本案は原案のとおり決することに異議ありませんか。

【委員より異議なしの声あり】

○渡部教育長 異議なしと認め、「議案第30号 伊達市中央給食センター運営委員会委員の委嘱について」は、原案のとおり可決されました。

13 日程7 報告

○渡部教育長 続きまして、日程7 報告に移ります。
教育長報告資料に沿って報告いたします。

令和8年6月定例教育委員会会議 教育長報告資料

1 各課からの報告

(1) 学校教育課

○伊達市吹奏楽きらめき事業 第11 回合同演奏会

○小学校運動会

○第3回研修講座「管理職研修」

○伊達市小学校社会科副読本第1回編集会議

○第1回伊達市幼・小・中の読書活動推進連絡会

○福島県中学校体育大会県北地区予選大会

○佐藤学校教育課長 説明

(2) ネウボラ推進課

○「妊娠期から家族を社会で支える議員連盟（ネウボラ議連）総会」における伊達市版ネウボラ事業の報告について

○菅野ネウボラ推進課長 説明

2 その他

(1) 6月教育長の部屋

(2) 新聞記事等から

(3) その他

○福島県の次世代校務支援システムについて

○渡部教育長 ただ今報告のあったこのことについて、ご意見やご質問、ご感想のあ

る方の発言をお願いします。

○穴戸委員 福島県市町村教育委員会連絡協議会伊達支会の研修会の後日、図書館長と電話で話をしました。その中で、図書ボランティアの高齢化が大きな課題の1つであると話されていました。桑折町では、町がボランティアの育成として研修を開催しています。ボランティアは図書や文化財だけでなく、様々な分野でますます必要性が高まっていくことから、市としてジャンルを問わず「ボランティア」に関心がある市民に対して研修を行うのはどうでしょうか。その研修の中で、どのジャンルのボランティアに関心があるのかアンケートを行い、その関心のあるボランティアにつながる仕組みがあると良いと思います。

○生涯学習課長 市で人材バンクという仕組みがあります。人材バンクへ登録しているボランティアの方に、各地区で行っている生涯学習講座の講師を引き受けていただいています。また、文化財ボランティアでは、一昨年前から史跡整備のボランティア育成を行っているため、そのような育成も形作っていただければ良いと考えています。

図書館ではボランティアの方々が読み聞かせや本の修繕等、多方面で協力していただいており、運営においてボランティアの存在が大きいものと認識しています。図書ボランティアの方々が集まる会議でも高齢化の課題が出ているため、どのような対応ができるのか、図書館長と共に検討していきたいと考えています。

○貝羽委員 図書ボランティアについて、おそらく各地区に長年続けているボランティア団体がいくつかあり、その団体の協力で成り立っていると思います。市民の中で図書ボランティアに興味がある人は結構いるのではないかと思います。その興味のある人に既存の団体に入らなくては活動できないというイメージがあり、長年活動している団体に新人として加入することはかなり敷居が高いように感じます。

そのような観点から、穴戸委員の発言にあったように、市が図書ボランティアの養成講座を行うことでボランティア参加のハードルを下げることで、市主催の養成講座を検討してほしいです。

○生涯学習課長 図書館のスタッフ人数も限られているため、取組の負担等も考えながら検討していきます。

○中野委員 中学校体育大会県北地区予選について、伊達地区のみ地区予選が無くなったのでしょうか。

また、修学旅行について、コロナウイルスの感染が落ち着いている中、市内の小中学校ではどのような場所を選んでいますか。

○学校教育課長 一つ目の県北地区予選について、すべての地区で同じように地区大会が無くなっています。

二つ目の修学旅行について、手元に資料が無いので私の記憶になりますが、中学校では大阪や京都の関西方面と東京方面、小学校では会津方面が多く、一部の学校のみ東京方面を選んでいきます。

○中野委員 中学校は3泊、小学校は2泊ですか。また、学校によって行先が異なるため、旅行費用も異なりますか。

○学校教育課長 中学校は2泊3日、小学校は1泊2日となっています。費用に関して、学校によって幅はありますが、中学校では最近の物価高騰の影響もあり7～8万円程度、高い学校では9万円程度になるケースもあります。小学校では、県の補助金を利用している学校が多く、会津の自然の家を利用するパターンだと数千円で行くことができます。東京であれば3～4万円程度かかっています。

○中野委員 規模が小さい学校だと合同で行っていると聞いたことがありますが、そのような方法もあるのでしょうか。

○学校教育課長 小規模の学校だと、5年生と6年生が一緒に行っているケースがあります。

○関根委員 ネウボラ議連総会での伊達市版ネウボラ事業の報告について、参加者からどのようなアクションや評価がありましたか。

○ネウボラ推進課長 いくつか質問をいただいたこと、また、「伊達市が先行して取り組んだこと、予防的な観点から長期的に続けているということは日本一の取組ですね。」というような評価をいただいたと復命を受けています。

○渡部教育長 その他、ご質問がなければ、次に、(2)各教育委員の皆様からの報告に移ります。

報告のある委員の方の発言をお願いします。

○関根委員 先日の中体連の大会運営について苦言があったと聞いているため、今後の参考として報告します。

卓球の団体戦の決勝トーナメントでの出来事について。2勝2敗で最後のシングル戦において、片方が5点リードしている状況の中、生徒か保護者か不明であるが、観客席から審判をしている生徒に対してすごく野次が飛んでいる。あまりにもひどかったため、運営側で試合を止めて野次をやめるよう放送を行った。その放送で試合の流れが変わったこともあり、試合再開後にリードしていた選手が緊張してしまい、ミスを連発して試合に負けてしまった。

卓球に詳しい方の意見として、「卓球は試合の流れが大事であるため、基本的に運営

側で試合を止めるようなことはしない。」「本来は試合を止めずに運営スタッフが注意しに行くべき。」「競技の専門的な知識を有する先生や関係者が携わっていなかったのではないか。」と話していました。大会に関わる先生に専門知識が無くても、その競技の特性や特徴を学んで運営できると良いと思いました。

今後の部活動の地域移行があり、その各競技の詳しい方が指導を行うことで改善されていくかもしれませんが、逆にそこで混乱が起きたり揉めたりすることもあるかもしれないため、今後の部活動のあり方も複雑になってきていると感じます。

○学校教育課長 中体連の担当者にそのような苦言があったことについて、共有します。部活動は教育的な意味合いも含んでおり教育活動の一環であるため、教育委員会としても共有します。

14 日程8 その他

○渡部教育長 続きまして、日程8 その他に移ります。

その他、何かご報告等ある方の発言をお願いします。

なければ、次に、教育委員会の行事報告、予定表について、教育総務課長からお願いします。

○大波教育総務課長 資料により説明

○渡部教育長 ただ今報告ありました件について、ご質問、ご意見ありましたらお願いします。

15 日程9 閉会 14時30分

○渡部教育長 本日の6月定例教育委員会会議は、14時30分で終了します。